

平成 30 年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」
成果報告シンポジウム 開催報告

主催：「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウム
実行委員会

共催：東京大学地震研究所，京都大学防災研究所，地震・火山噴火予知研究協議会

後援：文部科学省，防災科学技術研究所，海洋研究開発機構，産業技術総合研究所地
質調査総合センター，国土地理院，気象庁，海上保安庁，日本地震学会，日本
火山学会，日本測地学会

日時：平成 31 年 3 月 13 日（水）～3 月 15 日（金）

場所：東京大学 武田先端知ビル内・武田ホール

参加者数： 300 名

ポスター発表件数： 164 件

内容：別添プログラム参照

平成30年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウム

プログラム

主催：「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウム実行委員会
 共催：東京大学地震研究所，京都大学防災研究所，地震・火山噴火予知研究協議会
 後援：文部科学省，防災科学技術研究所，海洋研究開発機構，産業技術総合研究所地質調査総合センター，
 国土地理院，気象庁，海上保安庁，日本地震学会，日本火山学会，日本測地学会
 日時：2019年3月13日(水) 13:00～3月15日(金) 14:50
 場所：東京大学武田先端知ビル
 (口頭発表) 武田ホール(5F)
 (ポスター発表) ホワイエ (5F)

3月13日(水)

13:00 - 13:10	主催者・来賓挨拶	実行委員長・平田直(東大地震研) 文部科学省研究開発局 地震・防災研究課・工藤雄之課長	00:10
13:10 - 13:50	●トピックス報告：北海道胆振東部地震(2018年9月6日)		00:40
	・ サマリー	北大理・高橋浩晃	(00:35)
	・ 討論		(00:05)
	●現行計画5年間の成果報告		
13:50 - 15:05	部会報告：海溝型地震		01:15
	・ 部会サマリー	京大防災研・西村卓也	(00:34)
	・ GNSS-A海底地殻変動観測の成果	海上保安庁・石川直史	(00:12)
	・ 日本海溝・千島海溝海溝軸近傍における浅部地下構造の不均質性	海洋研究開発機構・中村恭之	(00:12)
	・ プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明	東大地震研・蔵下英司	(00:12)
	・ 討論		(00:05)
15:05 - 16:35	ポスターセッション(1)：胆振東部地震，海溝型地震， 拠点間連携，史料・考古，内陸地震，先行現象・活動評価		01:30
16:35 - 17:15	総合研究グループ報告：東北地方太平洋沖地震		00:40
	・ グループサマリー	東北大理・松澤 暢	(00:35)
	・ 討論		(00:05)
17:15 - 17:50	拠点間連携共同研究		00:35
	・ サマリー	京大防災研・松島信一	(00:30)
	・ 討論		(00:05)
17:50 - 18:30	部会報告：史料・考古		00:40
	・ 部会サマリー	東大史料編纂所・榎原雅治	(00:25)
	・ 考古資料を用いた研究	奈良文化財研究所・村田泰輔	(00:10)
	・ 討論		(00:05)

3月14日(木)

9:00 - 09:50	部会報告:内陸地震 ・ 部会サマリー ・ 横ずれ型の内陸地震発生の物理モデルの構築 ・ 討論	九州大・松本 聡 京大防災研・飯尾能久	00:50 (00:30) (00:15) (00:05)
9:50 - 10:15	総合研究グループ報告:首都直下地震 ・ グループサマリー ・ 討論	東大地震研・酒井慎一	00:25 (00:20) (00:05)
10:15 - 11:45	ポスターセッション(2):事前・即時予測, 火山, 地震・火山災害, データベース		01:30
11:45 - 12:45	(昼休み)		01:00
12:45 - 13:25	部会報告:地震先行現象・地震活動評価 ・ 部会サマリー ・ 討論	東大地震研・中谷正生	00:40 (00:35) (00:05)
13:25 - 14:05	部会報告:地震動・津波等の事前予測・即時予測 ・ 部会サマリー ・ 討論	鳥取大・香川敬生 東北大理・太田雄策	00:40 (00:35) (00:05)
14:05 - 15:05	部会報告:火山 ・ 部会サマリー ・ 噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作 ・ 観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討 ・ 討論	京大理・大倉敬宏 北大理・中川光弘 東北大理・西村太志	01:00 (00:25) (00:15) (00:15) (00:05)
15:05 - 15:20	(休憩)		00:15
15:20 - 16:00	総合研究グループ報告:桜島火山噴火 ・ グループサマリー ・ 討論	京大防災研・井口正人	00:40 (00:35) (00:05)
16:00 - 16:40	部会報告:地震・火山災害 ・ 部会サマリー ・ 地理空間情報の総合的活用による災害に対する社会的脆弱性克服のための基礎研究 ・ 討論	兵庫県立大・木村玲欧 北大文・橋本雄一	00:40 (00:35) (00:05)
16:40 - 17:20	総合研究グループ報告:南海トラフの巨大地震 ・ グループサマリー ・ 討論	京大防災研・澁谷拓郎	00:40 (00:35) (00:05)
17:20 - 18:20	部会報告:データベース・データ流通 ・ 一元化処理の状況等について ・ 国土地理院における地殻変動モニタリングおよび地震予知連絡会の取組について ・ MOWLASで捉えた地震・津波の解析結果とその活用 ・ 海溝型巨大地震の履歴・メカニズム解明と津波浸水履歴情報の整備 ・ 部会サマリー ・ 討論	気象庁・尾崎友亮 国土地理院・矢来博司 防災科学技術研究所・松原誠 産総研・宍倉正展 東大地震研・鶴岡 弘	01:00 (00:10) (00:10) (00:10) (00:10) (00:15) (00:05)
18:40 -	懇親会		02:00

3月15日(金)

09:00 - 09:55	● 次期計画へ向けて		00:55
	・ 現行計画のまとめ	東大地震研・加藤尚之	(00:10)
	・ 地震本部の第3期総合基本施策について	地震調査本部・長谷川 昭	(00:15)
	・ 火山観測研究を取り巻く状況	東大地震研・森田裕一	(00:10)
	・ 次期計画の概要説明	東大地震研・加藤愛太郎	(00:15)
		東大地震研・大湊隆雄	
		兵庫県立大学・木村玲欧	
	・ 討論		(00:05)
	● 各分野における次期5カ年の実施計画内容		
9:55 - 10:10	戦略室の方針説明	北大理・谷岡 勇市郎	00:15
10:10 - 10:25	地震(現象解明)準備会	東大地震研・飯高 隆	00:15
10:25 - 10:40	地震(長期予測)準備会	京大防災研・西村卓也	00:15
10:40 - 10:55	史料考古準備会	東大史料編纂所・榎原雅治	00:15
10:55 - 11:10	地震(中短期予測)準備会	東大地震研・中谷正生	00:15
		北大理・内田直希	
11:10 - 11:25	火山準備会	京大防災研・中道治久	00:15
11:25 - 11:40	災害誘因評価・即時予測準備会	北大理・太田雄策	00:15
11:40 - 11:55	防災リテラシー準備会	名大環境・高橋 誠	00:15
11:55 - 13:00	(昼休み)		01:05
13:00 - 13:15	観測研究基盤準備会	東大地震研・鶴岡 弘	00:15
13:15 - 13:30	拠点間連携共同研究	京大防災研・松島信一	00:15
13:30 - 13:40	南海トラフ沿いの巨大地震	京大防災研・宮澤理稔	00:10
13:40 - 13:50	首都直下地震	東大地震研・酒井慎一	00:10
13:50 - 14:00	千島海溝沿いの巨大地震	北大理・高橋浩晃	00:10
14:00 - 14:10	桜島大規模火山噴火	京大防災研・井口正人	00:10
14:10 - 14:20	高リスク小規模火山噴火	東大地震研・大湊隆雄	00:10
14:20 - 14:50	討論		00:30
	閉会の挨拶	予知協議長・清水洋 (北大理)	

ポスター 発表番号	研究課題 番号	研究課題名	機 関 名	担当者名
1日目 3月13日(水)				
胆振東部地震				
P1-01	1207	地震に先行する大気中ラドン濃度変動に関する観測	東北大学	長濱裕幸
P1-02	1912	強震動によって発生する地すべり現象の発生ポテンシャル評価と事前予測手法の高度化	京都大学防災研究所	山中良雅弘
P1-03	2955	強震動評価のための浅部地盤と深部地盤の統合モデル化に関する研究	東京工業大学	山中浩明
P1-04	6001	内陸の地殻活動の発生・準備過程の解明	国土地理院	矢来博司
P1-05	6008	宇宙測地技術による地殻変動監視	国土地理院	矢来博司
海溝型地震				
P1-06	1002	北海道沖低頻度大規模地震の総合的理解とそのモニタリングへの基礎的研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P1-07	1201	スラブ内地震の発生メカニズムの解明	東北大学	東 龍介
P1-08	1210	海溝軸近傍で観測可能な海底地殻変動観測技術の開発	東北大学	木戸元之
P1-09	1503	日本海溝・相模トラフプレート境界で起こる多様なすべり現象の包括的モデル構築	東京大学地震研究所	篠原雅尚
P1-10	1507	次世代プレート境界地震発生モデル構築のための実験的・理論的研究	東京大学地震研究所	中谷正生
P1-11	1509	プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明	東京大学地震研究所	小原一成
P1-12	1510	相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築	東京大学地震研究所	五十嵐俊博
P1-13	1514	首都圏に被害を及ぼす地震の解明およびその被害の実像	東京大学地震研究所	酒井慎一
P1-14	1521	海底での地震・地殻変動観測に向けた観測技術の高度化	東京大学地震研究所	塩原 肇
P1-15	1524	日・米・NZ国際協力によるスロースリップでのプレート境界面断層滑りメカニズムの解明	東京大学地震研究所	望月公廣
P1-16	1703	南海トラフ域における巨大地震断層域の力学・変形特性の把握	名古屋大学	山岡耕春
P1-17	1801	地震サイクルシミュレーションの高度化	京都大学理学研究科	宮崎真一
P1-18	1803	実観測データに基づく断層面の摩擦パラメータと地殻活動の状態推定のためのデータ同化手法の構築	京都大学理学研究科	宮崎真一
P1-19	1904	南海トラフ巨大地震の予測高度化を目指したフィリピン海スラブ周辺域の構造研究	京都大学防災研究所	澁谷拓郎
P1-20	1910	短スパン伸縮計等を活用した西南日本における短期的SSEの観測解析手法の高度化	京都大学防災研究所	西村卓也
P1-21	2301	海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西諸島北部のプレート境界域テクトニクスの観測研究	鹿児島大学	八木原 寛
P1-22	2801	津波地震を励起する浅部プレート境界断層の実態解明と物性変動モニタリング	東京大学大気海洋研究所	朴 進午
P1-23	3001	巨大地震による潜在的ハザードの把握に関する研究	防災科学技術研究所	山下 太
P1-24	3002	基盤地震観測等データのモニタリングによる地殻活動の理解と予測技術の開発	防災科学技術研究所	松澤孝紀
P1-25	4001	先端的掘削技術を活用した総合海洋掘削科学の推進	海洋研究開発機構	山田泰広
P1-26	4002	海域地震発生帯研究開発	海洋研究開発機構	小平秀一
P1-27	6003	プレート境界面上の滑りと固着の時空間変化の広域的な把握	国土地理院	矢来博司
P1-28	8001	海底地殻変動観測	海上保安庁	石川直史
P1-29	9101	日本海沿岸域における過去最大級津波の復元	北海道立総合研究機構地質研究所	川上源太郎
拠点間連携研究(課題募集型)				
P1-30	2953	歴史被害地震の活動セグメントの推定とそれを考慮した強震動・建物被害シミュレーションに基づく震源破壊過程の推定に関する研究	京都大学防災研究所	松島信一
P1-31	2954	歴史地震評価のための振動計測と引き倒し実験による伝統木造建造物の耐震性能評価	京都大学防災研究所	川瀬 博
P1-32	2956	地震による被災から回復までの個人世帯生活被災度時間関数の構築	北海道大学	岡田成幸
P1-33	2957	地震随伴火災の経時的な発生予測モデルの開発と出火防止対策の有効性評価	京都大学防災研究所	西野智研
P1-34	2958	建物個別の応答予測と揺れ継続時間のリアルタイム情報配信	京都大学防災研究所	倉田真宏
P1-35	2994	地震時の斜面災害軽減を目的とした地震波動伝播シミュレーションの利活用	京都大学防災研究所	土井一生
拠点間連携研究(参加者募集型)・南海トラフ巨大地震とそのリスク評価				
P1-36	2951	ばらつきのある被害リスク評価をふまえた防災計画の検討	京都大学防災研究所	牧 紀男
P1-37	2952	将来時点でのエクスポージャー予測のためのデータ解析とモデル化手法の構築	京都大学防災研究所	西嶋一欽
P1-38	2975	巨大地震のリスク評価の精度向上に関する新パラダイムの構築	東京大学地震研究所 京都大学防災研究所	森田裕一 川瀬 博
P1-39	2990	巨大地震時における地盤増幅率の予測手法の高精度化	京都大学防災研究所	上田恭平
P1-40	2991	震源モデルに着目した巨大地震に伴う強震動予測の高度化	京都大学防災研究所	宮澤理稔
史料・考古				
P1-41	1501	地震・火山災害の関連史料に基づく低頻度大規模災害の調査	東京大学地震研究所	佐竹健治
	2601	文献史料による歴史地震に関する情報の収集とデータベースの構築・公開	東京大学史料編纂所	佐藤孝之
P1-42	1701	古文書解読による南海トラフ巨大歴史地震像の解明	名古屋大学	山中佳子
P1-43	1901	史料の収集・翻刻・解析による過去の大地震および自然災害の調査	京都大学防災研究所	西上欽也
P1-44	2701	日本海沿岸地域を中心とした地震・火山噴火災害関連史料の収集と分析	新潟大学	矢田俊文
P1-45	9001	考古資料および文献資料から見た過去の地震・火山災害に関する情報の収集とデータベースの構築・公開	奈良文化財研究所	村田泰輔
P1-46	2903	「地震学及地理学研究材料報告」に基づく歴史津波の痕跡調査	東北大学災害科学国際研究所	蝦名裕一
P1-47	2911	歴史災害研究のオープンサイエンス化に向けた検討	国立歴史民俗博物館	橋本雄太
P1-48	2912	史料中の有感地震記録を用いた歴史地震研究の新展開	地震予知総合研究振興会	石辺岳男
内陸地震				
P1-49	1203	地殻応答による断層への応力載荷過程の解明と予測	東北大学	松澤 暢
P1-50	1204	地震断層すべり物理モデルの構築	東北大学	松澤 暢
P1-51	1401	地殻流体の連続化学観測にもとづいた地殻の状態評価システムの開発	東京大学理学系研究科	角森史昭
P1-52	1504	内陸地震発生の理解と予測に向けて	東京大学地震研究所	飯高 隆
P1-53	1505	日本列島基本構造モデルの構築	東京大学地震研究所	岩崎貴哉 佐藤比呂志
P1-54	1506	小型絶対重力計を用いた火山監視技術の開発	東京大学地震研究所	新谷昌人
	1522	光技術を利用した大深度ポアホール用地震地殻変動観測装置の開発	東京大学地震研究所	新谷昌人
P1-55	1702	地表地震断層および活断層の地表形状・変位量データにもとづく直下型大地震の規模・頻度予測手法の高度化 -LiDAR等の高解像度DEMを用いた検討	名古屋大学	鈴木康弘
P1-56	1705	精密制御震源システムの標準化と、ポアホール・海域への設置に関する研究	名古屋大学	山岡耕春
P1-57	1905	日本列島変動の基本場解明:地殻とマントルにおける物性、温度、応力、流動-変形	京都大学防災研究所	飯尾能久
P1-58	1906	注水実験による内陸地震の震源断層の詳細な構造と回復過程の研究	京都大学防災研究所	西上欽也
P1-59	1907	横ずれ型の内陸地震発生の物理モデルの構築	京都大学防災研究所	飯尾能久
P1-60	2101	四国前弧域から中央構造線北方にかけての観測高度化による地震発生場の研究	高知大学	大久保慎人
P1-61	2201	地震・火山相互作用下の内陸地震・火山噴火発生場解明およびモデル化の研究	九州大学	松本 聡
P1-62	5005	地震時変位量に基づく運動型古地震復元手法の研究	産業技術総合研究所	近藤久雄
P1-63	5008	高分解能地殻応力場の解明と造構造場の研究	産業技術総合研究所	今西和俊
地震先行現象・地震活動評価				
P1-64	1206	地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係	東北大学	遠田晋次

P1-65	1402	地震発生場の階層性を考慮した地震活動予測	東京大学理学系研究科	井出 哲
P1-66	1511	地震活動に基づく地震発生予測検証実験	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P1-67	1512	地震活動パラメーターと地震発生場の応力の間に成り立つ定量的関係式	東京大学地震研究所	波多野恭弘
P1-68	2401	南アフリカ金鉱山の地震発生場における応力・強度・ひずみ変化の現位置計測	立命館大学	小笠原宏
	2948	南アフリカ大深度金鉱山におけるM5.5地震震源域の応力場直接測定	東北大学	伊藤高敏
P1-69	2402	大規模地震・破壊に先行する極微小な前震活動の発生様式の特徴の解明	立命館大学	川方裕則
P1-70	2501	電磁気的地震先行現象の観測と統計評価による他種の先行現象との比較	東海大学	長尾年恭
P1-71	5007	地下水・地殻変動観測による地震予測精度の向上	産業技術総合研究所	松本則夫
P1-72	7006	地震活動・地殻変動監視の高度化に関する研究	気象庁	小林昭夫
P1-73	2901	宏観異常現象の検証—漁獲量と地震との関係を中心に—	東海大学	織原義明
P1-74	2902	多種の地震活動度解析による大地震先行的地震活動変動の検知	東京大学地震研究所	上田誠也
P1-75	2910	地震先行VLF帯電磁波強度減少研究のための超小型衛星のブレードボードモデルの開発	宇宙航空研究開発機構	児玉哲哉
P1-76	2943	地震先行VLF帯電磁波強度減少の統計的評価と発生メカニズムの解明	東京学芸大学	鴨川 仁

2日目 3月14日(木) ※3月14日は、15時20分までにポスターの撤去をお願いいたします。

内陸地震				
P2-01	1101	地殻流体と地震活動の関係及び過去地震の災害誘因の解明	弘前大学	小菅正裕
地震動・津波等の事前予測・即時予測				
P2-02	1005	津波浸水域の即時予測手法開発のための研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P2-03	1209	トランジェント現象リアルタイムモニタリングのための複合測地データ利用の高度化	東北大学	太田雄策
P2-04	1516	広帯域・高解像度強震動シミュレーションに基づく大地震の強震動評価の高度化	東京大学地震研究所	古村孝志
P2-05	1903	プレート境界巨大地震の広帯域震源過程に関する研究	京都大学防災研究所	岩田知孝
P2-06	1911	プレート境界巨大地震等の広帯域強震動予測に関する研究	京都大学防災研究所	関口春子
P2-07	1913	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究—火山灰拡散即時予測	京都大学防災研究所	井口正人
P2-08	2001	自治体震度計を用いた地震速報の高度化	鳥取大学	香川敏生
	6004	GNSSを用いた震源メカニズム即時推定技術の開発	国土地理院	矢来博司
P2-09	6012	GNSS観測・解析技術の高度化	国土地理院	矢来博司
	7007	陸上電磁場観測における津波生成磁場の検知	気象庁	山崎 明
P2-10	7008	緊急地震速報の予測手法の高度化に関する研究	気象庁	干場充之
P2-12	7009	海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究	気象庁	勝間田明男
P2-13	7010	大規模噴火時の火山現象の即時把握及び予測技術の高度化に関する研究	気象庁	徳本哲男
P2-14	7011	津波の予測手法の高度化に関する研究	気象庁	山本剛靖
火山				
P2-15	1001	地質および物質科学的データに基づく低頻度大規模火山現象およびその準備過程の研究	北海道大学	中川光弘
P2-16	1003	多項目観測に基づく火山熱水系の構造の時空間変化の把握と異常現象の検知	北海道大学	橋本武志
P2-17	1004	噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作	北海道大学	中川光弘
P2-18	1008	Lバンド航空機SARによる革新的火山観測手法の開発	北海道大学	村上 亮
P2-19	1202	蔵王山周辺の総合観測	東北大学	三浦 哲
P2-20	1205	岩石組織に基づく火道浅部プロセスの推定手法の開発	東北大学	中村美千彦
P2-21	1208	観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討	東北大学	西村太志
P2-22	1403	噴火推移モニタリングのための火山ガス観測装置の開発	東京大学理学系研究科	森 俊哉
P2-23	1502	揮発性成分定量による活火山爆発力ポテンシャル評価とマグマ溜まり深度の再決定	東京大学地震研究所	安田 敦
P2-24	1508	地球物理・地球化学統合多項目観測および比較研究によるマグマ噴火を主体とする火山の定量化とモデル化	東京大学地震研究所	大滝隆雄
P2-25	1520	衛星赤外画像による噴火推移の観測と類型化に関する研究	東京大学地震研究所	金子隆之
P2-26	1523	素粒子ミュオンを用いた火山透視技術の可用化プロジェクト	東京大学地震研究所	田中宏幸
P2-27	1601	水蒸気爆発場の物理・化学状態の把握と火山流体の挙動	東京工業大学	小川康雄
P2-28	1602	海底火山活動の評価手法開発に関する研究	東京工業大学	野上健治
P2-29	1802	水蒸気噴火後の火山活動推移予測のための総合的研究—御嶽・口永良部・阿蘇—	京都大学理学系研究科	大倉敬宏
P2-30	1902	近代観測以降の大噴火時の観測データの整理と低頻度大規模噴火予知に寄与する情報の抽出	京都大学防災研究所	中道治久
P2-31	1908	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究	京都大学防災研究所	井口正人
P2-32	1909	焼岳火山の噴火準備過程の研究	京都大学防災研究所	大見士朗
P2-33	2802	地球物理・化学的探査による海底火山および海底熱水活動の調査	東京大学大気海洋研究所	佐野有司
P2-34	3003	噴火予測システムの開発に関する研究	防災科学技術研究所	藤田英輔
P2-35	3005	火山活動把握のためのリモートセンシング観測・解析技術に関する研究	防災科学技術研究所	小澤 拓
P2-36	5006	火山性流体と噴出物の解析に基づく噴火推移過程のモデル化	防災科学技術研究所	篠原宏志
P2-37	6002	火山地域のマグマ供給系のモデリング	国土地理院	矢来博司
	7001	火山現象に関する基礎データの蓄積と活用	気象庁	井上和久
	7004	火山活動に伴う地殻変動の把握及び評価	気象庁	木村一洋
	7013	火山活動の総合判断	気象庁	宮村淳一
P2-38	7017	全国における火山観測の強化	気象庁	宮村淳一
	7003	地殻変動観測による火山活動評価・予測の高度化に関する研究	気象庁	小久保一哉
P2-40	7005	地球電磁気的手法による火山活動監視の高度化	気象庁	山崎 明
P2-41	8003	海域火山観測	海上保安庁	新村拓郎
P2-42	9102	地球科学的総合調査による火山のモニタリングと熱水系のモデル化	北海道立総合研究機構地質研究所	高橋 良
P2-43	9201	富士山における地下水観測	山梨県富士山科学研究所	内山 高
P2-44	9202	富士山の噴火事象系統樹の高精度化のための基礎研究	山梨県富士山科学研究所	吉本充宏
P2-45	2904	白山火山の最近5000年間の噴火履歴解明	富山大学	山崎一雄
P2-46	2905	北海道中央部、大雪火山、御鉢平カルデラ噴火を対象とした噴火推移とマグマ供給系の変遷の解明	神戸大学	佐藤統一
P2-47	2906	後屈斜路カルデラ期の摩周火山及び中島火山の噴火履歴とマグマ供給系	北海道教育大学	和田恵治
P2-48	2907	北海道摩周における火山活動の化学的調査	東京大学大気海洋研究所	鹿間島涉悟
P2-49	2908	火山性湖沼における地下熱水流動系の解明：噴火予測への新たな指標	北海道大学	知北和久
P2-50	2909	蔵王山、御釜を火口とする活動の噴火推移の解明	山形大学	伴 雅雄
P2-51	2941	富山県弥陀ヶ原火山・地獄谷内での重力探査と地形および地温計測による地熱・火山活動のモニタリング	富山大学	楠本成寿
P2-52	2942	草津白根火山の完新世噴火履歴解明(総括)	富山大学	石崎泰男
P2-53	2949	地球化学的観測手法を用いた箱根山等における熱水系の構造解明、地震活動評価、および火山ガスの化学的連続観測技術の高度化	東海大学	大場 武
地震・火山災害				
P2-54	1006	地理空間情報の総合的活用による災害に対する社会的脆弱性克服のための基礎研究	北海道大学	谷岡勇市郎
P2-55	1009	準リアルタイム火山情報表示システムの開発	北海道大学	大島弘光
P2-56	1513	歴史時代に発生した地震・火山などの災害に関する多角的な研究	東京大学地震研究所	佐竹健治

P2-57	2702	過去の災害事例に基づく減災科学に係る研究	新潟大学	田村圭子
P2-58	1515	堆積平野・堆積盆地における地震災害発生機構の解明	東京大学地震研究所	三宅弘恵
P2-59	1517	地震動・津波誘因の長期予測情報コミュニケーション	東京大学地震研究所	瀧藤一起
P2-60	1704	地震・津波被害に対する地域社会の脆弱性測定に基づくボトムアップ型コミュニティ防災・減災に関する文理融合的研究	名古屋大学	室井研二
P2-61	1706	火山災害情報およびその伝達方法のあり方	名古屋大学	山中佳子
P2-62	1914	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究ー地域との連携	京都大学防災研究所	井口正人
P2-63	0101	先端リモートセンシング技術による地震及び火山の災害把握技術の開発	情報通信研究機構	中川勝広
P2-64	7012	地震・津波・火山防災情報の改善に係る知見・成果の共有	気象庁	長谷川安秀
P2-65	7020	防災・減災に関する知識の普及啓発	気象庁	長谷川安秀
データベース・データ流通				
P2-66	1007	地殻変動等多項目観測データ全国リアルタイム流通一元化解析システムの開発	北海道大学	高橋浩晃
P2-67	1518	データ流通網の高度化	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P2-68	1519	研究成果共有システムの構築	東京大学地震研究所	鶴岡 弘
P2-69	1915	歴史記録の電子化	京都大学防災研究所	飯尾能久
P2-70	3004	基盤的地震・火山観測網の整備・維持及び超大容量の地震・火山観測データの効率的流通システムの構築	防災科学技術研究所	松原 誠
P2-71	5001	津波浸水履歴情報の整備	産業技術総合研究所	穴倉正展
	5004	海溝型巨大地震の履歴とメカニズム解明	産業技術総合研究所	穴倉正展
P2-72	5002	活断層データベースの整備	産業技術総合研究所	吾妻 崇
P2-73	5003	地質調査に基づく火山活動履歴調査とデータベース整備	産業技術総合研究所	石塚吉浩
P2-74	5009	アジア太平洋地域地震・火山ハザード情報整備	産業技術総合研究所	宝田晋治
P2-75	6005	GNSS連続観測(GEONET)	国土地理院	矢来博司
P2-76	6006	地形地殻変動観測	国土地理院	矢来博司
P2-77	6007	物理測地観測	国土地理院	矢来博司
P2-78	6009	火山基本図・火山土地条件図整備	国土地理院	矢来博司
P2-79	6010	都市圏活断層図整備	国土地理院	矢来博司
	6011	地殻活動データベース整備・更新	国土地理院	矢来博司
P2-81	6013	SAR観測・解析技術の高度化	国土地理院	矢来博司
P2-82	7002	自己浮上式海底地震計観測による宮城県沖の地震活動	気象庁	尾崎友亮
	7014	地震観測、地殻変動観測	気象庁	尾崎友亮
P2-83	7015	潮位観測	気象庁	市川真人
P2-84	7016	地磁気精密観測	気象庁	山際龍太郎
P2-85	7018	地殻活動・火山活動のための地磁気基準観測、全磁力精密観測のデータベース化	気象庁	飯野英樹
P2-86	7019	全国地震カタログの作成	気象庁	上野 寛
	8002	海洋測地の推進	海上保安庁	山田裕一
P2-87	8004	地殻変動監視観測	海上保安庁	山田裕一
	8005	験潮	海上保安庁	林王弘道
P2-88	8006	海域における地形・活断層調査	海上保安庁	福山一郎